

2019年度 地域連携活動報告書

連携先名称：福島県相馬市

協定締結日：2018/12/20

活動状況：継続中

活動資金：補助金、大学予算、

担当教員（所属）：渋谷往男・半杭真一（ビジネス）、大島宏行（化学）

活動体制（単位）：大学 主体は東日本プロジェクトメンバー

関連教員（所属）：上原/山崎（森林）、中島（工学）、足達（開発）

活動目的：学内「東日本支援プロジェクト」および「福島イノベーション・コースト構想促進事業プロジェクト」の活動の実施
活動内容・成果

1. イノベ事業の内容

- ・2回の実行委員会を開催（委員会の座長は相馬市役所産業部長）
- ・林学、野生動物、農業工学、土壌、生態学、農業経営学の分野における研究
- ・現地の高校生を対象としたサマースクールの実施
- ・現地の農業者を対象とした農業経営セミナーの実施
- ・相馬市での成果報告会の開催

2. 台風19号による洪水被害からの復興支援

- ・台風の被害に対する飲料水支援（大学として）
- ・洪水土砂堆積農地の土壌分析を実施

活動内容・成果

1. イノベ事業の成果

各分野で研究成果を積み上げている。また、サマースクールは現地の高校生が多数参加し、好評であった。成果報告会には110名を超える来場者があった。

2. 洪水土砂が混入した農地の土壌分析を実施して市役所へデータ提供を実施した。放射能対策としてカリ肥料の補助金申請に利用できた。生産者への情報提供ができた。

<成果>

1. イノベ事業の内容や成果報告会の様子については新聞で報道された。また、実学ジャーナルでもサマースクールや成果報告会が取り上げられた。冊子体の成果報告書は関係部署や公立図書館等に配布した。

